

第6章 プランの実現に向けて

本プランの実現に向けたこれまでの取組と見直し後（平成34年度まで）の取組項目

3つのビジョン	6つの施策の柱	これまでの取組（平成25年度から平成29年度まで）
一人一人を見守り続ける	1 乳幼児期からの育ちを支える広がりのある連携の充実	1 幼稚園等における支援体制づくりの推進 2 「相談支援ファイル」を活用した地域支援体制づくりの推進 3 「個別の支援計画」の作成と活用の推進 4 早期からの障がい理解促進のための「次世代ペアレント授業」の実施
	2 チャレンジの意欲を形にする自立支援	1 子どもの夢や希望を育てる早期からのキャリア教育の推進 2 「技能検定」の導入による職業スキルを高める指導の充実 3 「職業コース制」やICT機器の導入等による高等部生徒の多様化への対応 4 文化・芸術・スポーツ活動の推進 5 地域と連携した自立支援体制の充実
多様な学びを支える	3 個性を輝かせる教育・支援システムの構築	1 地域の特別支援教育を支える「エリアサポート体制」の構築 2 小・中学校における校内支援体制の一層の充実 3 中・高連携による進学支援体制の強化 4 高等学校における発達障がい等に対応した支援体制の充実 5 理学療法士等の活用による特別支援学校の支援体制の充実 6 障がいの多様化等に対応した特別支援学校の整備の在り方の検討
	4 確かな成長と可能性を追求する専門性の育成	1 特別支援教育推進のための管理職及び教員の基本研修の充実 2 発達障がい等に対応した支援の充実 3 教職員の知識や技能に応じた研修システムの開発 4 「エリアサポートチーム」による特別支援学級等の支援の充実 5 特別支援学校の専門性を高めるための研究の推進
社会との絆をつなぐ	5 安らぎと創造性のある教育環境の実現	1 障がいに配慮した教育環境の計画的な整備 2 防災機能の強化 3 主体的な活動を支援するICT機器を活用した学習環境の整備 4 校内表示や授業のユニバーサルデザイン化等による教育環境づくり 5 巡回指導等による視覚障がい・聴覚障がいの地域支援の充実
	6 県民みんなで支え合う共生社会の推進	1 「共に生きるまちづくりギャラリー」等による啓発・広報活動の推進 2 様々な機会を生かした障がい理解啓発活動の推進 3 共に育つための早期からの障がい理解学習の推進 4 地域と共に学び合う交流及び共同学習の推進

を以下に整理しました。

見直し後の取組（平成 30 年度から平成 34 年度まで）	
1	乳幼児期からの早期支援体制の充実
2	小学校就学前教育・保育施設における支援体制づくりの推進
3	「相談支援ファイル」を活用した地域支援体制づくりの推進
4	個別の教育支援計画等の作成と活用の推進（新規）
5	教員・保育士等の実践的な研修の充実（新規）
1	子どもの夢や希望を育てる早期からのキャリア教育の充実
2	「技能検定」の拡充による職業スキルを高める指導の充実
3	「職業コース制」や「職業学科」の検討による多様化する生徒への対応
4	文化・芸術・スポーツを通じた障がいのある子どもの生きがいづくり（新規）
5	地域と連携した自立支援体制の充実（新規）
1	地域の特別支援教育を支える「エリアサポート体制」の充実
2	小・中学校における校内支援体制の一層の充実（新規）
3	中・高連携による進学支援体制の強化
4	高等学校における発達障がい等に対応した支援体制の充実（新規）
5	外部専門家等の活用による特別支援学校の支援体制の充実
1	管理職及び教員の研修の充実
2	発達障がい等に対応した支援の充実（新規）
3	教職員の知識や技能に応じた研修システムの開発
4	特別支援学級等への支援の充実
5	特別支援学校の専門性を高めるための研究の推進
1	障がいに配慮した教育環境の計画的な整備（新規）
2	防災機能の強化
3	主体的な活動を支援するICT機器を活用した学習環境の整備（新規）
4	校内表示や授業のユニバーサルデザイン化等による教育環境づくり
5	巡回指導等による地域支援の充実
1	共に育つための早期からの障がい理解学習の推進
2	地域と共に学び合う交流及び共同学習の推進（新規）
3	障がい理解のための啓発・広報活動の推進
4	心のバリアフリー活動の推進（新規）

新プラン
の作成

国の動向や教育環境の変化、施策の進捗状況を把握し、新たなプランを策定します。

共生社会における障がいのある子どもの自立と社会参加の実現